


2020年10月19日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

生産現場のエネルギーロスの要因診断をAIで自動化
EcoAdviser「省エネ分析・診断アプリケーション」発売のお知らせ

三菱電機株式会社は、生産現場向け省エネ支援アプリケーション「EcoAdviser(エコアドバイザー)」シリーズの新製品として、「省エネ分析・診断アプリケーション」を10月26日に発売します。本製品は、生産現場におけるエネルギーロスの要因診断を当社AI技術「Maisart^{※1}」で自動化し、効果的な省エネ対策を支援します。

※1 **Mitsubishi Electric's AI creates the State-of-the-ART in Technology** の略
全ての機器をより賢くすることを目指した当社のAI技術ブランド 



AI技術によるエネルギーロス要因診断画面例

ダッシュボード機能による多角的な分析画面例

新製品の特長

1. **AI技術「Maisart」の活用で、生産現場のエネルギーロス発生要因を自動で診断**
 - ・生産現場のエネルギーロスの把握に必要な人手による継続的なデータ分析を不要とし、収集データを5つの視点^{※2}で定量的に自動で分析
 - ・エネルギーロスの発生要因をAIが自動で診断し、発生要因として相関が高い項目(日時、設備、製造品目等)をランキング表示することで、対策すべき要因を明確化
 - ・要因診断結果の有効性を学習し、次回以降の要因診断に反映。生産現場の実態に即したエネルギーロス発生要因の診断が可能

※2 ①設備立上げから生産開始までの時間、②生産終了から設備停止までの時間、③設備の非稼働率、④付帯設備の運転時間、⑤エネルギー原単位
2. **省エネ対策によるエネルギーロスの改善効果を見える化**
 - ・省エネ対策前後の期間を指定するだけで、削減した電力量・料金の算出が可能
 - ・省エネ対策の有効性を定量的に評価することで、継続的な省エネ活動を支援
3. **豊富な種類の分析グラフとダッシュボード機能で、多角的な分析が可能**
 - ・7種類の分析グラフ(円・順位・時系列・箱ひげ・散布図・パレート図・ヒストグラム)を容易に作成でき、生産現場のエネルギー使用状況をさまざまな視点で分析可能
 - ・分析グラフや画像を自由に配置できるダッシュボード機能により、目的・用途に応じた画面設定が可能

発売の概要

製品名	形名	標準価格(税抜き)	発売日	年間販売目標
EcoAdviser 省エネ分析・診断 アプリケーション	MES3-EAP1-AI	296,000円	10月26日	200本

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL03-3218-2359 FAX03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

発売の狙い

近年、IoT や AI 技術の適用範囲が拡大しており、省エネ活動においても、これらの技術を活用することで、見える化から分析・改善へと進化したソリューションへのニーズが高まっています。

当社は今回、これらのニーズに対応するために、「EcoAdviser」の新製品として、独自の AI 技術を適用した「省エネ分析・診断アプリケーション」を発売します。これにより、生産現場における効果的な省エネ対策を支援します。

その他の特長

生産設備の新旧や設備メーカーを問わず、さまざまな装置や設備の計測データを活用できる「Edgecross^{※3}」に対応

※3 FA と IT を協調させるオープンなエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォーム

環境への貢献

生産現場の省エネ活動を支援することで CO₂ 削減に貢献します。

商標関連

「Maisart」、「EcoAdviser」は三菱電機株式会社の登録商標です。

「Edgecross」は一般社団法人 Edgecross コンソーシアムの登録商標です。

開発担当

三菱電機株式会社 福山製作所
〒720-8647 広島県福山市緑町1番8号
TEL 084-921-3211(代表) FAX 084-931-4714

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 機器計画部 配電制御・省エネグループ
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-6620 FAX 03-3218-6823